

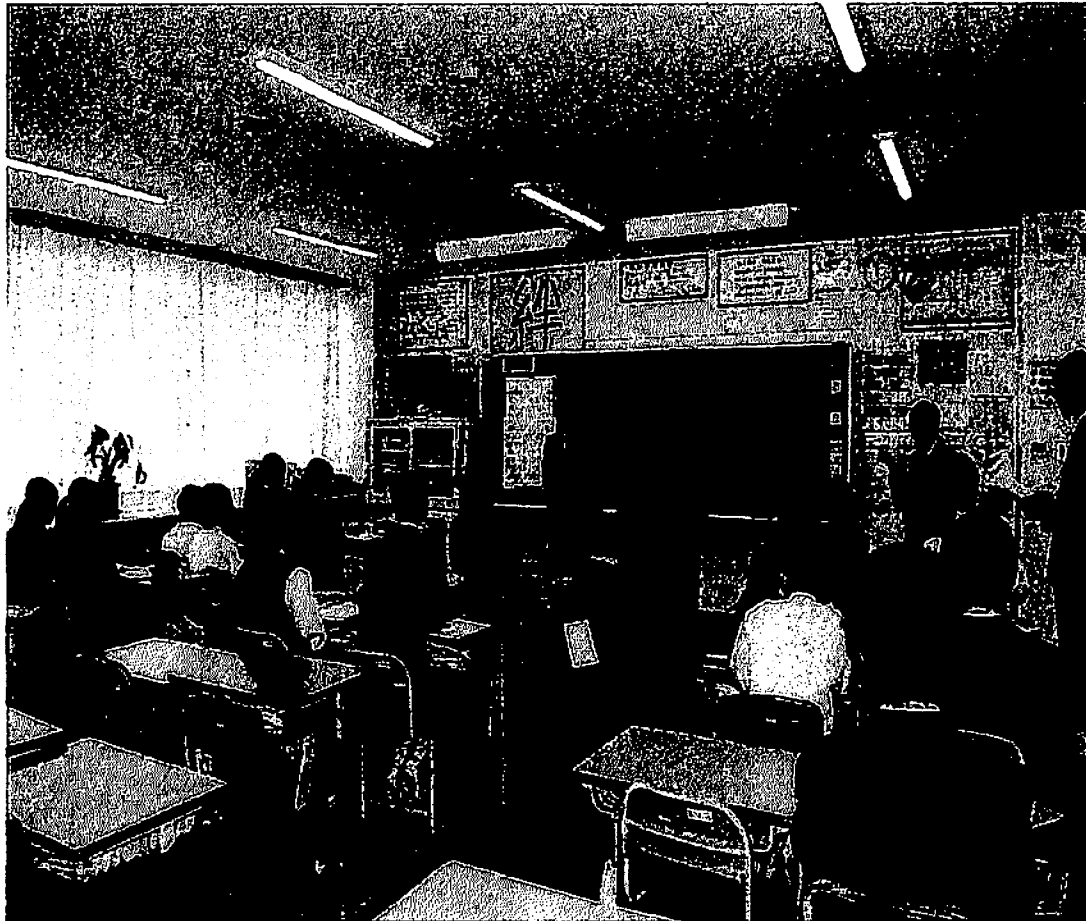
令和3年8月18日

第71次 印旛地区研究集会

進路指導部会 提案資料

研究主題

「キャリア教育のあり方」～職業人セミナーを通して～



第一部会 佐倉市立南部中学校
林 浩史・嶋田 義久

1. 研究主題

「キャリア教育のあり方」 ～職業人セミナーを通して～

2. 主題設定の理由

(1) 定義と社会背景

進路指導は、生徒が自らの生き方を考え、将来に対する目的意識を持ち、自分の意志と責任で自らの進路を選択・決定する能力や態度を身につけることができるよう、指導・援助することである。

今日、少子高齢化の進展、産業経済の構造的変化や雇用の多様化などを背景に、近年、その解決策として、人工知能（AI）の活用、外国人労働者の受け入れに伴うグローバル化などが加速している。また、昨年から続いているコロナ禍がもたらしている影響が、働く環境や雇用ニーズまでも大きな影響を及ぼすと危惧される。同時に、若者の勤労観・職業観の未熟さや社会人・職業人としての基本的資質・能力の低下を指摘する声もある。

これらの状況を背景に、生徒一人ひとりに望ましい勤労観・職業観を育むこと等を目指して、生徒の発達段階に応じた組織的、系統的なキャリア教育を推進することが学校教育に求められている。

そこで1学年で実施した職業人セミナーを通して、望ましい勤労観・職業観を身につけるための第一歩と考え、本主題を設定した。

(2) 生徒の実態

本校は、今年で開校62年目を迎えた。根郷地区・弥富地区・和田地区からなり、佐倉市で一番学区が広い。そのため、自転車通学者が全体の98%を占めている。また、弥富・和田地区は、自然豊かで農業を営んでいる家庭も多い。

生徒はとても素直で子供らしく、学校行事にも積極的に参加している。一方で、自分の将来を希望や夢を持っていないながらも、現実との比較の中からはっきりとしたものが持てない生徒が多い。また、自分の適性や能力に対する自己理解が乏しく、困難な場面に出会うとそれに挑戦せず、簡単に投げ出すというような弱さもある。

3. 研究仮説

- ① 系統的な全体計画を通して、望ましい勤労観・職業観を身につけることができるであろう。
- ② 職業人セミナーを通して、実際に働く人々の生き方・考え方を知ることにより、職業に対する興味・関心が高まり、勤労観・職業観が養われるであろう。

4. 実践内容

(1) 計画

〈目的〉

- ① 実際に働く人たちの話を聞くことによって、その人たちの喜びや苦労を実感するとともに、自身の将来に対する希望を高める。

- ② 働く人たちとのふれあいを通して、社会人としての責任やマナー、人間関係の大切さを身につける。

〈セミナーまでの流れ〉

- 〈10月〉 ① 職業人セミナーについてのオリエンテーション（学年集会）
 （職業人セミナーの意義、目的、講座発表）
 ② 職業人セミナー 講座希望アンケート（学級活動）
 〈11月〉 ③ 職業人セミナー講座発表、講座別会議（総合）
 ④ 職業人セミナー 司会者、記録、お礼の言葉 打合せ（総合）

(2) 具体的な実践(セミナー当日)

1. 日時 令和元年11月15日(金) 3, 4校時

2. 講師としてお話しいただく職業

| | 職業（講師の先生） |
|---|---------------|
| 1 | 公務員（元千葉県庁職員） |
| 2 | 警察官（佐倉警察署） |
| 3 | イタリアンシェフ |
| 4 | 幼稚園教諭（くるみ幼稚園） |

☆講師には、40分の講座（質問時間を含む）を2回開講していただく。

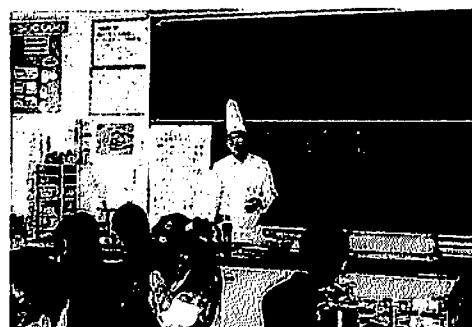
☆生徒には、受講講座の希望をとり、異なる2講座を受講する。

1講座の人数は10～20人とする。

3. 当日の日程

| | 生徒の動き | 講師 |
|-------|-------------|---------------------------|
| 10:20 | 第1回目受講教室で着席 | 来校（校長室） ・あいさつ ・日程説明 |
| 10:25 | | 講座教室へ移動 |
| 10:30 | 第1回目講座受講 | 第1回目講座講演 |
| 11:10 | 第1回目講演終了 | 第1回目講演終了（学年室へ） |
| 11:20 | 第2回目受講教室で着席 | |
| 11:25 | | 講座教室へ移動 |
| 11:30 | 第2回目講座受講 | 第2回目講座講演 |
| 12:10 | 第2回目講演終了 | 第2回目講演終了（学年室へ） |
| 12:15 | 自教室に戻り、用紙記入 | 学年室であいさつ |

| | | |
|-------|-------------------|----------|
| 12:30 | 給食・休憩 | 給食（2名の方） |
| 13:30 | 5校時（学活） ☆お礼の手紙 | |



(3)進路学習

〈10月〉

- ・人はなぜ働くのか・・・別紙参照

〈11月〉

- ・自分に合った仕事を探そう・・・別紙参照

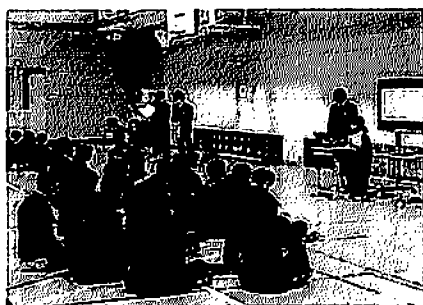
〈12月〉

- ・職業インタビュー（冬休みの課題）・・・別紙参照
☆身近な人にインタビューをしよう

〈1月〉

- ・2年生職場体験発表会・・・別紙参照
- ・職業調べ（4時間）・・・別紙参照

☆班単位 全12班



〈2月〉

- ・職業調べ（2時間）・・・別紙参照

(4)生徒の感想

- ・働くことの「楽しさ」「やりがい」「大変さ」がよくわかりました。

- ・きちんと学校生活を送ろうと思います。
- ・言葉遣い、衛生面などにも気を付けていることがわかりました。
- ・自分の将来のことを考えていきたいと思いました。
- ・希望している職業について勉強しようと思います。

4. 成果と課題

仮説①について

- 意欲的に職業セミナーに取り組むことができた。
- 講話を聞くことにより、その人の生き方や考え方を捉え、職業に対する興味・関心が高まった。
- 系統的な全体計画の重要性が理解できた。
- 自分たちでも調べようとする意欲が高まった。
- 1年次まで系統的に行っていたが、2年時よりコロナの影響により職場体験等の活動を行うことができず、系統的に身につけることが難しかった。

仮説②について

- 職業人の話を聞くことにより、生徒の職業観が広がった。
- 次年度の職場体験への期待が高まった。
- 職場体験をする意義が理解できた。
- より多くの方を講師として招く方法。
- コロナ禍でも可能となる年間指導計画の作成。(学校として)

資料編

令和元年度 キャリア教育全体計画

佐倉市立南部中学校

| | | |
|--|---|--|
| 地域の実態 ・古くからの農村地域である和田・弥富地区と新興住宅地を有する根郷地区とから成る。 ・保護者・地域の学校への関心や期待は高く、協力的である。 | 学校教育目標 『進んで学び、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成』 <hr/> 【めざす生徒像】 ○自ら学び、よく考え、授業を大切にする生徒 ○明るく思いやりがあり、自他共に大切にす生徒 ○自ら健康・体力の向上に努め、生活を大切にす生徒 ○強い意志を持ち、自分の進路を切り拓く生徒 | 生徒の実態 ・明るく素直な生徒が多い。 ・行事に協力して取り組む。 ・目標に向かって根気よく取り組もうとする態度や困難を克服しようとする気力がやや弱い。 |
|--|---|--|

| | |
|--|--|
| キャリア教育の目標 | |
| (1) すべての教育活動を通じて、生徒一人一人の伸長及び進路実現を図る。 (2) 将来に対する夢や希望の実現に向けて、目的意識を持って日々の生活に取り組む姿勢を養う。 (3) 「生きる力」を身につけ、主体的に自己の進路選択・決定ができる生徒を育成する。 | |

| | |
|--|--|
| 本年度の努力点 | |
| (1) 進路情報を適切に提供するとともに進路相談を計画的に行い、一人一人の生徒理解に基づいた適性や個性を生かす進路指導・キャリア教育を推進する。 (2) 学級活動に進路指導・キャリア教育を位置づけ、3年間を見通し学年の特性に応じた系統性のある指導の充実を図る。 (3) 勤労の意義や役割、将来の生き方を考えさせるため、進路に関する啓発的な体験活動や学習活動を実施する。 | |

| | | |
|---|--|---|
| 各学年の指導目標 | | |
| 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 |
| ◎ 目標を持って学ぶ ・中学校生活の見通しをたてる。 ・学ぶことの楽しさを味わう。 ・働くことについて学ぶ。 ・集団の中で自分を生かす。 ・進路の計画を立てる。 | ◎ 自分らしく生きる ・2年生の見通しを立てる。 ・自分の学び方を振り返る。 ・自分の特徴や個性を理解する。 ・働く目的や意義を考える。 ・支え合う友達関係をつくる。 ・卒業後の進路について考え、調べる。 | ◎ 希望の実現を目指す ・自分の生き方を考える。 ・卒業後の進路を検討する。 ・自分の適性や能力を理解する。 ・進路情報を集め、整理する。 ・自分に合った進路先を選ぶ。 ・励まし合える仲間をつくる。 ・自分の進路希望を実現する。 |

| 各教科 | 道徳 | 特別活動 | 総合的な学習の時間 | その他 |
|---|--|--|--|--|
| ・分かる授業、成就感の味あえる学習の実践に心がける。 ・将来の職業生活に必要な基礎的な知識や技能の習得を図る。 ・学習活動の中で、自己の能力や適性を伸ばしていく能力を身につけさせる。 ・「教育に関する3つの達成目標」の実現に向けて、指導法等の改善を進める。 | ・望ましい職業観や勤労観を養うための指導を計画的に進め、適切な進路選択や職業生活への適応に資する能力を養う。 ・より良い生き方について様々な角度から考えさせ、適切な価値観を身につけ、望ましい進路選択の態度を育てる。 | ・一人一人が存在感を持ち、楽しく生活できるような学級づくりを工夫する。 ・生徒会活動や係活動、学校行事、部活動のあり方を理解させ、積極的に取り組む態度を養う。 ・3年間を見通した進路学習の計画を立て、系統性のある充実した指導を行う。 | ・働くことの意義や役割、働く喜びを体験できるような啓発的活動を企画・実施する。 ・学び方やものの考え方を身につけ、自分の生き方を考える力を育てる。 ・様々な体験活動を通して、「将来の生き方」を考えるきっかけを与える。 | ・自分を生かす自分のための学習の場として「選択教科」を実施し、適性や能力を伸ばさせる。 ・適切な進路相談を通して一人一人を生かすような指導や助言をする。 ・保護者、高等学校や公共職業安定所等の関係機関、また地域社会との連携を深める。 |

| | | | | |
|------------------------|--------------------------|-----------------------------|-------------------|---------------------|
| キャリア教育実践のための基盤 | | | | |
| ①時期に応じた進路情報の提供・進路資料の提示 | ②全教職員の協力の体制の確立と充実した研修の実施 | ③保護者会での情報提供や意見交換等の開かれた学校づくり | ④関係機関や地域社会との密接な連携 | ⑤生徒指導の充実と学年・学級経営の充実 |

職業人講話 オリエンテーション

1 職業人講話のねらい

- ・ 職業人から仕事をする上での喜びやつらいことなどの具体的なお話を聞くことで、働く人の気持ちを考える。
- ・ 職業人講話を通して、自己の職業選択について考え、職業観を高める。
- ・ 外部講師の先生とのふれあいを通して、話を聞く姿勢や望ましい生活集団を考える。
- ・ 職業人の話から、自分の将来を見つめ、中学生としての「学ぶこと」の意義を考え、自己の生活の向上させる。

2 職業人講話の日時

令和元年11月15日(金) 3, 4校時(各教室・第1・2理科室・4講座)

3 当日の動きについて

- 4人の職業人の講話の中から、希望をとり、一人2講座受講する。
- 講話ごとに教室は固定しており、一講座終了後、受講する生徒が教室を移動する。
- 講話は一講座40分(質疑応答を含む)
- 係の分担や質問内容については、次の講座別会議で決定し、講座を運営する。

4 講座について

| 職業名 | 教 室 | 担当の先生 |
|-----------|--------|-------|
| 公務員 | 1年A組教室 | 宇野 先生 |
| 警察官 | 1年B組教室 | 山本 先生 |
| イタリアン・シェフ | 第一理科室 | 林 先生 |
| 幼稚園教諭 | 第二理科室 | 伊藤 先生 |

5 講話の内容

- ・ 職業、氏名、事業所名、役職、係
- ・ 仕事の内容
- ・ なぜこの仕事についたのか
- ・ この職業につくために必要な資格や免許など
- ・ この職業にはどんな人が向いているか
- ・ 働いていて嬉しかったこと
- ・ 働いていて大変なこと
- ・ れからの仕事で取り組みたいこと
- ・ 中学生に向けてのアドバイス

職業人講話 希望講座アンケート

11月15日（金）の3, 4校時に1学年での進路学習のとして、職業人講話会を行います。40分の講座を一人2講座受講します。自分が受講したいと思う、講座のNoと職業を記入して下さい。

- ☆希望する講座のNoと職業を正確に記入して下さい。
- ☆希望する講座を、必ず4番まで書いてください。（4番まで書いていない人は後回しになります）
- ☆調整をしますが、希望通りにはならないこともあります。
- ☆友達と同じものを書いても、一緒にならない可能性は高いので、自分の受講したいと思う講座を書いた方がいいです。
- ☆なお、希望理由は参考にしますので、しっかりと書いてください。
- ☆2つの講座の受講する順番は希望順位の順番にはなりません。

①公務員 ②警察官 ③イタリアンシェフ ④幼稚園教諭

| 希望順位 | No | 職業 | 選んだ理由 |
|------|----|----|-------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |

組 番 名前

職業人セミナー 責任者、司会者用資料

責任者、司会者用原稿

- ◎責任者
- ・全員がそろったのを確認して、学年室に講師の先生を迎えに行く。
 - ・学年室の扉をノックして、扉を開ける。

○控え室にお迎えに来たとき○

【 】先生、よろしくお願いします。
ぼくは（私）は、責任者の1年【 】組の【 】です。
セミナー①でお話をうかがうのは、【 】人です。
セミナー①は【1年 組】で行います。ご案内いたしますのでよろしく
お願いします。

- ・会場へ案内する。会場に着いたら、準備しておいた講師席に座っていただく。

☆司会者

- ・講師の先生と会場に礼をする。

○開会行事○

ただ今より、「職業人セミナー」をはじめます。今回の職業セミナーは、来年の職場体験学習に向けて、地域の事業所で働く職業人の先生をお招きして、働く上での喜びや苦労、働く人の気持ち、進路決定へのアドバイスなどを学ぶために行います。講師の先生との交流も大切な目的なので、積極的にお話が聞けるようにしましょう。それでは、責任者の【 】君（さん）から講師の先生を紹介してもらいます。

◎責任者

- ・講師の先生と会場に礼をする。

○講師紹介○

第1講話の講師の先生を紹介します。

【 】の仕事について、お話をいただく【 】先生です。
【 】先生は、普段【 】でお仕事をされています。
本日は僕たち（私たち）のためにお忙しい中、南部中に来ていただき、職業に関する講話をしていただきます。しっかりとした態度で話しを聞くようお願いします。

【 】先生にあいさつをします。全員立ってください。
気をつけ、礼、 よろしくをお願いします。

☆司会者

○第1講話○

それでは、「第1講話」をはじめます。[]先生よろしくお願ひします。

講話1 (講話を聞き、実演等を見る)

☆司会者

[]先生、ありがとうございました。では、講師の先生に質問がある人は手を挙げてください。

[]君(さん)、お願いします。 —質問—

それでは先生、お願いします。 —回答—

他に質問はありませんか。[]君(さん)、お願いします。 —質問—

それでは先生、お願いします。 —回答—

質問以外の今日の感想でもかまいません。何かありますか。

[]君(さん)、お願いします。 —感想—

では、講師の先生からひとことお願いします。 —感想—

ありがとうございます。

時間になりましたので、第1講話を終わりにします。

◎責任者

講師の先生に全員でお礼をいいたいと思います。

全員立ってください。気をつけ、礼。ありがとうございました。(全員)

責任者は講師の先生を学年室に、ご案内する。

○会場にお送りした時○

[]先生、ありがとうございました。

それでは、失礼します。

責任者は教室に戻る。司会者は号令をかけ、終了。

- ◎責任者
- ・全員がそろったのを確認して、学年室に講師の先生を迎えに行く。
 - ・学年室の扉をノックして、扉を開ける。

○控え室にお迎えに来たとき○

[] 先生、よろしくお願いします。

ぼくは（私）は、責任者の1年 [] 組の [] です。

セミナー②でお話をうかがうのは、[] 人です。

ご案内いたしますのでよろしくお願いします。

- ・会場へ案内する。会場に着いたら、準備しておいた講師席に座っていただく。

☆司会者

- ・講師の先生と会場に礼をする。

○第2講話○

ただ今より「第2講話」をはじめます。責任者の [] 君(さん)から、講師の先生を紹介してもらいます。

◎責任者

- ・講師の先生と会場に礼をする。

○講師紹介○

第1講話の講師の先生を紹介します。

[] の仕事について、お話をいただく [] 先生です。

[] 先生は、普段 [] でお仕事をされています。

本日は僕たち（私たち）のためにお忙しい中、南部中に来ていただき、職業に関する講話をしていただきます。しっかりとした態度で話しを聞くようお願いします。

[] 先生にあいさつをします。全員立ってください。

気をつけ、礼、よろしくお願いします。

☆司会者

○第2講話○

それでは、「第2講話」をはじめます。[] 先生よろしくお願いします。

講話2 （講話を聞き、実演等を見る）

☆司会者

[] 先生, ありがとうございました。では, 講師の先生に質問がある人は手を挙げてください。

[] 君(さん), お願いします。 一 質 問 一

それでは先生, お願いします。 一 回 答 一

他に質問はありませんか。[] 君(さん), お願いします。一 質 問 一

それでは先生, お願いします。 一 回 答 一

質問以外の今日の感想でもかまいません。何かありますか。

[] 君(さん), お願いします。 一 感 想 一

では, 講師の先生からひとことお願いします。 一 感 想 一

ありがとうございます。

時間になりましたので, 第2講話を終わりにします。

◎責任者

それでは, 今日お話ししていただいた講師の先生にお礼の花束を渡します。

一花束係一 (渡した後, 講師の先生から話からお話があるかもしれません)

講師の先生に全員でお礼をいいたいと思います。

全員立ってください。気をつけ, 礼。ありがとうございました。(全員)

責任者は講師の先生を学年室に, ご案内する。

責任者は教室に戻る。 司会者は号令をかけ, 終了。

第1回職業人講座 (10:45~11:25)

| | |
|-------|---------|
| 講座名 | |
| 担当職員 | 先生 |
| 教室 | |
| 責任者 | (1 -) |
| 司会者 | (1 -) |
| 質問者① | (1 -) |
| 質問者② | (1 -) |
| 質問内容① | |
| 質問内容② | |

第2回職業人講座 (11:45~12:25)

| | |
|-------------|---------|
| 講座名 | |
| 担当職員 | 先生 |
| 教室 | |
| 責任者 | (1 -) |
| 司会者 | (1 -) |
| 質問者① | (1 -) |
| 質問者② | (1 -) |
| 質問内容① | |
| 質問内容② | |
| お礼の言葉 (花贈呈) | (1 -) |
| | |

キャリア教育1 「人はなぜ働くのか」(1時間の流れ)

☆略案ですみません

| 時 配 | 教師の活動内容 | 留意点・活動の目的 |
|----------------------|--|--|
| 13:30~13:35 (5分) | ◎担任がなぜ教師の仕事に就いたかの話をし、事前に調べてある他の先生方のなぜこの教師の仕事に就いたかの話をする。 | ・働くことの価値を考えさせらるようにする。 |
| 13:35~13:45 (10分) | ◎ワークシートを配布する ◎1「あなたは、人はなぜ働くのだと思いますか」の問を記入する。 ◎数人指名して発表させる ◎ワークシート2「あなたが働く目的で重視する順に番号をふらせ、その理由を書かせる。 「では、あなた自身が働く目的で重視する点はどのような点だと思いますか？ワークシートの2に番号を振ってみましょう。また、どうしてそう考えるか書いてみましょう。」 番号を振る。 | ・静かに自分で考えて記入する。 ・記入中、机間巡視し、違う意見の生徒を確認しておく。 |
| 13:45~14:15 (30分) | ◎12ページから13ページの内容を読み合わせる。 「いくつかの意見がでしたが、では『中学生生活と進路』の12ページを開いて下さい。」(読む) ◎自分自身はこの5つの考え方の中でどれに当てはまるか考え、自分の名前を黒板に書かせる。 「先ほど振った番号と教科書に載っている人の意見を参考にして、あなたは「働く理由はこの5つの考え方のどれにあてはまるか考えて、黒板に自分の名前を書いて下さい」 ◎どうしてそう考えるかを指名して発表させる。 | 「個人性」「経済性」「社会性」「名誉性」「安定性」の5つに触れる 黒板を5つに分け、「個人性」「経済性」「社会性」「名誉性」「安定性」のプレートを貼る。 名前を見ながら指名していきましょう。板書はしなくていい。聞く姿勢をしっかりとさせましょう。 |
| 14:15~14:20 (5分) | ◎友達の意見を聞いて感じたことや、この時間の授業をふまえての「人は何のために働くのか」をワークシート3に書く。 ◎進路ファイルに綴じさせる。 (回収してもいいですが、赤を入れるのも大変でしょうから、「職場体験」が終わってから見るとか言って下さい) | いろいろな考え方があることがわかれば良いです。 |

人はなぜ働くのか

1年 _____ 組 _____ 番 氏名 _____

●人が学ぶ理由を考えよう！

1. あなたは、自分はなぜ学ぶのだと思いますか？

●人が働く理由を考えよう！

私たちはやがて大人になると、ほとんどの人が仕事につきます。それはなぜでしょう。人は何のために働くのでしょうか。

1. あなたは、人はなぜ働くのだと思いますか？

2. あなたが働く目的で重視する順に()に番号をつけましょう。また、あなた自身の働く目的に最も近いものの記号(ア～エ)に○をつけよう。この中になければ、オ：その他に○をつけ、く)に具体的なことを書きましょう。

() ア：お趣味や興味のあることを仕事としたい金のため

() イ：お金をたくさんかせぐため

() ウ：社会や人の役に立ちたい

() エ：尊敬されるため、有名になるため

() オ：安定した生活をするため

カ：その他く >

なぜそう考えますか？

理由

私は・・・

派

3. この時間の授業をふまえて「人は何のために働くのか」ということで感じたことやわかったこと、友達の考えをまとめて、感じたことはどんなことですか。

キャリア教育2「自分に合った仕事を探そう」(1時間の流れ)

| 時 配 | 教師の動内容 | 留意点・活動の目的 |
|----------------------|--|---|
| 13:10~13:18 (8分) | <p>◎世の中にはいろいろな仕事があることを学ばせる。 「今日は社会には様々な職種があることを学び、自分がどんな仕事が向いているかを知りましょう」</p> <p>◎ワークシートを配布し、班の形にして、職業当てゲームをさせる。 「これからワークシート(①)を配布しますので、配られたら班の隊形にして、班で話し合ってすべての職業名を入れてみて下さい。」</p> <p>◎答え合わせをする。 「では、確認していきましょう」 (一斉に確認する)</p> | <p>和やかな雰囲気ですべての班全員で考えさせ、職業名を記入していく。 正解とかがあるわけではないので抽象的な書き方でも良い。</p> <p>絵を見ながら、一つずつ確認していく。班を指名してもよい。</p> |
| 13:18~13:33 (15分) | <p>◎適職発見ゲームをさせる。 「社会にはいろいろな仕事がありますね。では、これから、適職発見ゲームをします。ワークシートを2枚配ります。1枚はゲームの問題用紙、1枚は解答用紙です。(問題用紙の前書き部分を読む。)」 「集計が終わった人は黒板に点数の高かった3カ所に名前を記入して下さい」</p> | <p>※班の形のままでよい。 ※教師がプリントの前書き部分を読んでからはじめさせる。 ※全部終わったら、集計させる。</p> |
| 13:33~13:41 (8分) | <p>◎黒板をA~Jの10個に区切り、得点の高かった3カ所に自分の名前を書かせる。 「集計が終わった人は黒板に点数の高かった3カ所に名前を記入して下さい」</p> | <p>※スムーズに行えるように指示を出す。あだ名でなく名字で書かせる。予めチョークをたくさん用意しておく。 ※計算が終わった人から書かせた方が早い。</p> |
| 13:41~13:55 (14分) | <p>◎解説を配り、確認していく。 「ではこれからどんな仕事が向いているか確認していきます。(確認)」</p> <p>◎進路ファイルに綴じさせる。</p> | <p>※まず書いた人の名前を読み上げるなりして、その後、仕事を読み上げた方が盛り上がりおもしろい。 ※楽しめればオッケー。</p> |

あなたに向いている仕事は？

～ 適職発見ゲームにチャレンジ ～

あなたが今どんなことに興味や関心を持っているかで、将来のあなたに向いている仕事を発見するテストです。下記の40問の質問に答えて自分で集計すれば、あなたに向いている仕事にたどり着く。自分の知らない意外な一面が発見できるかも。

【テストのやりかた】

下記の40問の質問に全部答えてください。答え方は、各質問に「はい」ならば○、「いいえ」ならば×、「どちらでもない」ならば△を各番号の次の()に記入してください。あまり考え込まずにどんどん答えていくようにしましょう。

- 1 : () 何事にも「おしゃれ」に行きたいと思っている。
- 2 : () 日本よりも海外で暮らしてみたい。
- 3 : () 部活のマネージャーをやってみたい。
- 4 : () 理科や数学の法則を、一つでもいいから考え出してみたい。
- 5 : () 他人には負けないスポーツがある。
- 6 : () 事件や犯罪が起こると、それがどんなことなのか知りたくなる。
- 7 : () 授業中に発表するときはうれしくてワクワクする。
- 8 : () 電車やバスでお年寄りがいたら席を譲るほうだ。
- 9 : () ゲームはするよりも作ってみたい。
- 10 : () お金の計算は好きだし得意なほうだ。
- 11 : () 洋服やアクセサリーには、流行のものを取り入れるようにしている。
- 12 : () 世界中の人たちとコミュニケーションを取ってみたい。
- 13 : () 人の面倒見はいいほうだ。
- 14 : () 証明問題を解くのが好きだ。
- 15 : () 体育の授業が一番好きだ。
- 16 : () 他人が見ていなくとも不正なことはしない。
- 17 : () 写真を撮られるのが好きだ。
- 18 : () 小さな子供達の世話をしたり、遊ぶのが好きだ。
- 19 : () 映画や絵などの芸術作品に強く感動したことがある。
- 20 : () 細かいことがすごく気になる。
- 21 : () 自分のセンスには自信がある。
- 22 : () 外国人と対等に英語が話せるようになりたい。
- 23 : () 友人や後輩に何かを教えるのが好きだ。
- 24 : () ひとつのことにとことんのめり込むほうだ。
- 25 : () たとえトランプでも他人には負けたくない。
- 26 : () 頭で想像するよりも、自分の目で確かめたり調べたりするほうが好きだ。
- 27 : () テレビに出ている人をうらやましく思うことがある。
- 28 : () いじめられている人を見ると助けてあげたくなる。
- 29 : () いろいろなことを空想するのが好きだ。
- 30 : () 国語より数学のほうが好きだ。
- 31 : () 新しいもの好きだといわれる。
- 32 : () どんどん旅行に出かけて自分の世界を広げたい。
- 33 : () 他人に「ありがとう」といわれるとすごくうれしい。
- 34 : () 他人とは違った自分独自のやりかたにこだわるほうだ。
- 35 : () 何日も体を動かさないでいると、体がなまってきていやだ。
- 36 : () ドラマやバラエティ番組よりも、ニュース番組のほうをよく見る。
- 37 : () お祭りや体育祭など、にぎやかなことが好きだ。
- 38 : () 日本は世界の貧しい国にもっと寄付をすべきだ。
- 39 : () 絵やマンガを描いたり、写真を撮るのが好きだ。
- 40 : () 何をするにもきちんとして計画を立てる。

【集計法】

それぞれの質問の結果を O=2点、△=1点、×=0点として下の表に得点を記入しましょう。
 その点数を上から順(縦の列を足して)合計点を記入。例；(1)+(11)+(21)+(31)=Aの合計に足して
 いて、合計点数が多い分野(A~J)3つ程度があなたに向いている仕事の分野です。
 別紙のA~Jで該当するところをじっくり読みながら、職場体験の希望や将来あなたがどんな仕事を
 したいのかゆっくり考えてみましょう。

| | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) | (10) |
| | | | | | | | | | |
| (11) | (12) | (13) | (14) | (15) | (16) | (17) | (18) | (19) | (20) |
| | | | | | | | | | |
| (21) | (22) | (23) | (24) | (25) | (26) | (27) | (28) | (29) | (30) |
| | | | | | | | | | |
| (31) | (32) | (33) | (34) | (35) | (36) | (37) | (38) | (39) | (40) |
| | | | | | | | | | |
| 合計 | 合計 | 合計 | 合計 | 合計 | 合計 | 合計 | 合計 | 合計 | 合計 |
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |

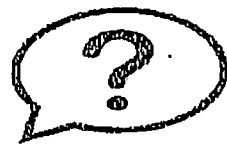
今回の資料は職業についてのほんの一例です。【解説】にのっている職業以外にもいろいろな仕事があります。
 うまくあてはまらない人は、今後も仕事について調べたり考えたり勉強していきましょう。

【角弁言兌】

- A → 流行を追いかけて、流行をつくる仕事
あなたは流行に敏感ですね。誰よりも早くブームに気がついて、それを洋服や髪型などに取り入れています。
そんなあなたに向いている仕事は、TVディレクター・美容師・放送作家・スタイリストなど。
- B → 世界を舞台に活躍する仕事
日本の中だけでは飽きたらず、世界に目を向けていろいろな国々の人たちとコミュニケーションを取りたい。そんなあなたは国際的に活躍できる仕事に向いているでしょう。パイロット・スチュワーデス・商社マンなど
- C → 人に教えたり、サービスをする仕事
自分のためよりも、他人のために何かしてあげたい。そんな人に向いているのは、常に人間を相手に、教えたり、世話をしたりする仕事。教師・保育士・ホテルマン・ツアークォンダクター・芸能マネージャーなど
- D → ものごとの真理を追究する仕事
お金を稼ぎたいというよりは、自分の好きなテーマをとことん追求したい。それをみんなに発表して社会に貢献したい。そんな人は大学や企画などの研究の仕事に向いています。大学教授・宇宙飛行士・研究者・評論家など
- E → からだを動かして楽しむ仕事
あなたはからだを動かすことが好きですね。スポーツが得意で勝負に対してもこだわるタイプです。そんなあなたに向いている仕事は、プロ野球選手・Jリーガー・サッカー・バスケットボールなど
- F → 真実を報道する仕事
新聞やTVのニュースで流れている事件や社会問題に興味があって、そのことを知りたい、事件の場所に行ってみたい。そんなあなたは“報道”という仕事があります。新聞記者・報道カメラマン・ジャーナリストなど
- G → 人前で自分をアピールする仕事
人前に出ても緊張しない。それどころか、他人に注目されるのが好き。そんな人は多くの人の中で自分をアピールできる仕事につくのがよいでしょう。アナウンサー・キャスター・モデル・俳優・歌手など
- H → 困っている人や弱者を助ける仕事
困っている人を見かけるとしてもたってもいられない。自分に何かできることはないかと考えてしまう。そんな人は、人をいたわる気持ちを行動に移す仕事がいいだろう。看護師・弁護士・医者・警察官・消防士・カウンセラーなど
- I → 想像したことを表現する仕事
自分の頭で想像して組み立てたことを、いつかは発表してみたい。そんな夢を持っている人はクリエイターとして働くのもおもしろい。ゲームデザイナー・映画監督・漫画家・作家・建築家・インテリアデザイナーなど
- J → 計算力や分析力がものをいう仕事
論理的に数学的に物事を考えることが好きな人は、数字を扱う仕事を目指すのも良いでしょう。お金や数字は会社にとってはとても大切な要素。エンジニア・会計士・税理士・栄養士・経営コンサルタントなど



職業インタビュー



1年(B)組氏名() インタビューした人(お母さん)

1. 職業の名前を教えてください。

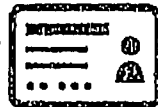
保育士

2. 仕事の特徴や内容を教えてください。

0才3ヶ月～小学校入学前のお子さんをあずかり、保育(お世話など)をします。

7. この職業に就くために必要な資格や免許はありますか？

・保育士免許



8. この職業に就くまでの進路の過程を教えてください。

高校
↓
専門学校(2年)



3. 働く時間帯を教えてください。

7時～4時
8時半～4時半
9時半～7時半
約9時間



9. この職業に向いている人はどんな人ですか？

・子どもが好き
・体力がある
・責任感がある

4. この職業を選んだ理由を教えてください。

小さい頃から、年下の子のめんどうを見るのが好きだったから。

10. 職業を選択するにあたって中学生へアドバイスをお願いします。

子どもが好きだけではいけない仕事ですが、毎日、子どもたちとにやめられるよ！



5. 嬉しいこと、楽しいことを教えてください。

子どもたちの成長を毎日に感じられること。

☆インタビューを終えて・・・自分の感想

6. 辛いこと、大変なことを教えてください。

行事の運営、準備

保育士という仕事は、お母さんをおあずかる大切なお仕事だと改めて思いました。
そして、運動会などの準備は子どもにたいへんおたがな思いました。

お母さんの大変な仕事に、機会と持ってもらって準備というおたがなとて大活躍！

| | |
|--|------------|
| | 組 班 班 員 |
| | ----- |
| | ----- |
| | ----- |

こんな仕事です！
(仕事内容・職場など)

この仕事に就くためには
(学歴や資格)

仕事の一日の流れや給料など

イラスト

この仕事に向い
ている人

この仕事のいい
点、大変そうな点

調べてみての感想
